

歯科研究会

講師
新井嘉則 先生
 (日本大学歯学部特任教授
 COIモリタ製作所)



留意点

保険請求の
活用と
 歯科用CTの

◆講師より一言

歯科用CTが臨床応用されるようになり15年が経過し、国民健康保険にも導入されるようになった。立体的な断面画像が得られることから、インプラントの術前診査のみならず、顎関節・埋伏歯・歯周病・根管・のう胞・歯原生良性腫瘍の診断に有効である。しかしながら、通常の撮影法の10、100倍の被曝を伴うことからその正当化と最適化が非常に重要である。十分な問診を行いデンタル・パノラマの読像を十分に行った後に、正確な診断をする上で必要不可欠と判断されたときのみ、歯科用CTの撮像が許される。その上で、被曝線量を低減するために、診断目的が達成できる範囲で、できるだけ照射野を小さくする必要があるのである。

撮像後はそれらの読像結果を書面にて記録し、患者には平易な形で説明をする必要がある。これらの一連の留意点について講演を行う。

また、最新の歯科用CTの機能や機種選択のポイント、インプラント周囲炎の画像診断、実験動物用のマイクロCTで得られた骨のリモデリングに関する最新の知見についても講演を行う。

◆講師のプロフィール

【略歴】
 1988年 日本大学歯学部大学院卒
 2004年 松本歯科大学大学院 硬組織疾患制御再建学講座 教授
 2008年 日本大学歯学部 特任教授

【役職】
 日本歯科放射線学会指導医・歯科放射線専門医・理事、日本口腔インプラント学会基礎系指導医

【著書】
 「歯科用コーンビームCT徹底活用ガイド」クインテッセンス(2008)、「15ステップで活用しよう 歯科用CTの完全活用」医歯薬出版(2009)、「症例でみる歯科用CTの三次元診断-ここが読像のポイントだ!-」砂書房(2012)

日時 **12月8日(木) 19:30~**

会場 **アバンセ4F第3研修室** 佐賀市天神3丁目2-11 TEL0952-26-0011

*参加対象/会員の歯科医師、スタッフ

*未入会の先生は事前に入会手続きを済ませてからご参加ください

会員
**参加費
 無料**

主催 **佐賀県保険医協会** ☎(0952)29-1933 FAX 23-5218
 HP E-mail: hoken-i@star.saganet.ne.jp

■FAX参加申込書 2016.12.8(木)

FAX(0952) 23-5218

歯科用CTの活用と
 保険請求の留意点

参加人数

医療機関名

会員名

御住所

※定員になり次第締め切ります。

名

TEL() -